

## 大工育成が求められている理由

今、家づくりや建設業界の現場で活躍できる人財になるには、  
木造大工職人の知識・技術が欠かせません。  
現在の新築住宅は建材や加工機械が進化し、大工の技を必要としない工法が主流です。  
しかし住宅の改修や増築・修繕においては、大工職人の技術が必要不可欠です。  
このことを痛感したのは、2011年3月に起きた東日本大震災です。  
被害を受けた住宅のほとんどが改修・修繕工事を必要とする中、対応できる職人の高齢化と後継者不足により、  
大工技術継承の危機が浮き彫りとなりました。

その大きな要因は、師弟関係の崩壊です。  
昔の棟梁は、技術指導から生活の基盤造り、独立支援まで、本当の意味での人材育成「人づくり」を行って来ました。  
しかし近年は、個人の大工が弟子を育成しなくても経済・社会情勢的に難しい現状です。  
また大工や建設業界を志す側も、従来の職業訓練校で技術を習得した後、  
就職先で希望の職種に就けないことも多く、せっかく覚えた技術を忘れてしまうという現実があります。  
業界の担い手が現場で活躍するためには、  
大工の徒弟関係を継続的に取り戻す、建設業界主導の教育施設が必要です。

一棟司塾は、本物の現場で活躍する職人達が講師をつとめる、今までにない全く新しい育成プログラムです。  
一棟司塾は、人を活かして人を磨き匠の技を次の世代に伝承します。

## 募集要項

開催日時 2022年8月6日(土)～2023年2月4日(土)  
※詳細日程は中面のカリキュラムをご覧ください

開催場所 一 東日本開発仙台支店  
〒981-3311 宮城県富谷市富谷仏所226-78  
※カリキュラムにより会場が異なりますのでご確認ください

募集人数 10人 ※10人を超えた場合も参加可能です ※途中からの参加も可能です

参加資格 ・宮城で木造大工技能者を目指す方  
・宮城で木造大工技能者として在職中で、  
キャリアアップや資格取得を目指す方  
・宮城で木造大工技能者として就職予定の社会人・学生

参加費用 1講座につき1000円 ※補助金によるサポートが受けられます。  
※遠方からのご参加で宿泊希望の方はご相談ください。

お支払い方法 ① 現金支払い 講座当日にお支払い頂きます。  
② お振り込み 全講座分まとめて振り込みにてお支払いいただけます。  
※お振込希望の方は「一棟司塾事務局」までご相談ください。

本事業は、地域における複数の大工技能者関係機関が連携して実施する大工技能者等を確保・育成するための研修活動等を支援することにより、木造住宅及び都市木造建築物の生産体制の設備を推進することを目的としております。



人が  
育つ為の  
人づくり

有限会社 栗駒建業/代表取締役  
一棟司塾(いっとうつかさじゅく)/塾長

高橋 渉

職人が一人前に育ち、第一線で働く期間はわずか30年。昔の棟梁はこの30年の間に後継者となる次の棟梁を育て、新たな技術を継ぎ足しながら、「技・心・文化」を後世へ繋いできました。

日本の建築を次世代に繋ぐことは、この時代の建築に関わる者の使命です。大工は千年以上の永い間、その時代の技術を継ぎ足しながら、師から弟子へと受け継いできました。大工を一つの大きな企業に例えるなら、技術を受け継いできた職人一人一人が千年企業です。

一棟司塾は、先人から受け継いできた技術に現代の技を加えて伝承し、地元で育った職人が地元の木材を使い地元の家を作る「完全地産地消」を実現します。

## お申し込み方法



左のQRコードより専用の入力フォームへアクセスの上、必要項目をご入力ください。  
お申し込みを頂いた方へ、担当者から別途ご連絡をさせていただきます。

※ご不明点がございましたら、下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

公式WEB



主催

一般社団法人 東北建設技能協会 内 一棟司塾事務局

〒981-3106 宮城県仙台市泉区歩坂町70-6 STUDIOap 103 WEB・ittoutukasa-juku.com  
TEL 022-253-6866 FAX 022-253-6869 MAIL・tougikyoo@gmail.com

建築業で働きたい!スキルアップしたい!多能工を目指したい!

一流大工への修練

# 一棟司塾

土・日開催、  
1日8時間で  
キャリアアップ!

受講料1講座 1,000円 / 単発受講OK!  
前日申込みOK!

※補助金によるサポートが受けられます。

国土交通省 令和4年度 木造住宅・都市木造建築物における生産体制整備事業(うち、大工技能者等の担い手確保・育成事業)

# これから必要とされる「木造大工技能者」とは？

近年、住宅をはじめ公共施設や高層ビルにおいても木造建築の需要が高まっています。また既存の木造建築物を修繕・改修するには木造大工の知識・技術が不可欠です。家大工職人はもちろん、建築や建設関連の企業でも知識と技術両方を備え、図面設計から現場監督まで担うプロフェッショナル人材が必要とされています。

## 現代住宅の全てを学ぶ。

### 講座の一例



#### 平屋を一棟建てる

現役大工のプロ集団が家づくりのいろはを実践形式で直伝します。図面の見方、使用する道具の種類や重機、手順、安全面への考慮など建物が一棟建つまでの全てを学び、最終的に自分達の手で家を建てます。座学や部分的な実習だけでは掴めない、家づくりの現場を擬似体験できます。



#### 製材山林現場講習で木材を学ぶ

お客様のニーズに応える家を作るには木材の種類や質を利きできることも大切です。良質な木が育つ気候条件や環境、切り出し、木の部位ごとの特徴を山林に向いて学びます。また木が木材として加工されるまでの製材の過程を見学します。

### 習得POINT

#### ① 大工工事

柱や梁の構造部分を墨付けから加工組み立てまで実習します。天井、床板、壁の施工を下地作りから実践形式で学びます。

#### ② 重機・電動工具

丸のこ、グラインダー、小型移動式クレーン、掘削用小型車両系など、工事現場で使用する様々な重機・電気工具の操作方法を学びます。

#### ③ 多能工育成

今、建築現場で求められているのは、あらゆる現場で活躍出来る多能工です。一棟司塾では基礎工事に必要な重機の操作や測量、ドローンの操作、内装では階段の造作から左官仕上げまで経験します。

資格取得に繋がる知識・経験が得られます！

- 丸のこ取扱い作業安全教育
  - 小型車両系建設機械運転特別教育
  - 自由研削といし(グラインダ)特別教育
  - 玉掛け技能講習
  - 足場組立特別教育
  - 小型移動式クレーン(5t未満)運転技能講習
- ※本講座での資格取得は出来ません

### カリキュラムスケジュール

受講時間 9:00~18:00 (休憩1時間)

回数	日程	曜日	内容
1	8月6日	土	入塾式 午前:オリエンテーション 午後:図面作成、手板書き
2	8月20日	土	土台墨付け①
3	8月27日	土	土台墨付け②
4	9月3日	土	土台刻み①
5	9月10日	土	小型車両系運転①
6	9月11日	日	現場見学①(手刻み工場/リノベーション現場)
7	9月17日	土	小型車両系運転②
8	9月19日	月祝	電動工具①
9	9月24日	土	電動工具②
10	10月1日	土	土台刻み②
11	10月8日	土	桁/梁 墨付け①
12	10月15日	土	桁/梁 墨付け②
13	10月22日	土	桁/梁 刻み①
14	10月29日	土	桁/梁 刻み②

1講座あたり ¥1,000 単発受講OK! 前日申込みOK! /

回数	日程	曜日	内容
15	11月5日	土	桁/梁 刻み③
16	11月6日	日	ドローン、測量①
17	11月12日	土	測量②
18	11月19日	土	桁/梁 刻み④
19	11月26日	土	足場組立
20	12月3日	土	現場見学②(山林伐採現場、製材所)
21	12月10日	土	講話:木材について
22	12月17日	土	桁/梁 組立て
23	12月18日	日	上棟式
24	12月24日	土	床下地
25	1月7日	土	フロア張り
26	1月14日	土	内部造作、ボード貼り
27	1月21日	土	階段づくり、下地処理
28	1月28日	土	塗装、左官仕上げ
	2月4日	土	修了式

※日程、受講時間は都合により変更となる場合がございます。

(令和2年度の参加者様)

### 「自分たちで建てた」という感動を体験して欲しい

一棟司塾への参加が、中学生から夢だった大工の道へ踏み出すきっかけとなりました。夢を夢で終わらせないという強い決意を胸に、親身に教えてくださる先生方、一緒に学ぶ仲間達とともに、笑いあり涙ありの実りある半年を過ごすことができました。

(令和3年度の参加者様)

### 仕事で活躍の機会が増えました

多能工が会社の役に立てる仕組みを学びました。自分の専門とは異なる分野を学ぶことで、他の社員と差別化できることを実感しています。【工務店 Sさん】

### 学びやすい環境です!

土日の講習なので仕事をしながらでもスケジュールを組みやすいです。棟梁が優しく気さくに面倒を見て下さるので、些細なことも相談しやすく、継続的に参加できました 【建設業 Sさん】

参加者の声

### 講師紹介

業界の中でも専門分野の異なる、現役のプロフェッショナルが講師として直接伝授します。多角的かつ実践的な学びをお約束します!



東北工業大学 建築学部建築学科 教授  
有川 智 ありかわ さとし

3K(きつい・危険・汚い)といわれた建設業界においても新3K(高給・休暇・希望)を謳った働き方改革が進行中。これからの日本の住宅に求められる省エネ化・長寿命化を推進し、良質なストック形成を支える新たな住宅産業の担い手として、皆さんの力が重要です。



一般社団法人東北建設技能協会 理事長  
澤口 将司 さわぐち しゅうじ

一番大事なのは自分自身で「大工技能者として一人前になるんだ!」「絶対にできる!」という気持ちです。私たち講師陣はそれを全力でお手伝いいたします。趣味も仕事も楽しくなければつまらないですよね?私の信念は、「楽しくなければ授業じゃない!」。是非当講座に参加いただき、スキルアップを目指してください!



有限会社栗駒建築 代表取締役/一棟司塾 塾長  
高橋 渉 たかはし わたる

このプログラムで目指す大工の理想像は、現代建築版の「棟梁」です。建築の基礎から仕上げまで全ての工程を司る現場の最高責任者、その役割を現代風に例えると、営業、設計、施工管理、マネジメント等の実務に加え、職人の人材育成から自立支援までを担います。一棟司塾は実際の建築現場を忠実に再現し、全ての工程を実習できる「棟梁」育成プログラムです。



株式会社フコク 執行役員  
田中 満 たなか みつる

令和元年の建設業における死亡災害は269人、前年比13%減少傾向にあるものの「墜落・転落」災害が依然40%を占め、災害撲滅の動きを強めなければなりません。当講座では足場組立等も含め、高所作業時の危機意識も身に付けて頂きます。建物を造る喜びに災害ゼロを加え、今後の業界発展に取り組んで参る所存です。



株式会社山大 代表取締役社長  
高橋 暢介 たかはし ようすけ

日本の住宅において約6割が木造住宅です。非住宅分野(商業施設・公共施設・保育施設・介護施設等)の木造化も増加傾向になる中、大工技能者の担い手が急務にあります。山林伐採から建築まで木造住宅に従事する楽しさ、地域木材のカスケード利用を伝えます。



バウンダリ行政書士法人 代表  
佐々木 慎太郎 ささき しんたろう

ドローンは人力では難しい高所や広範囲での操作が可能となり、建物が増えることから建てた後の定期的な維持管理まで活躍の幅が期待されています。大工がドローンを活用することのメリットやルール、実際の点検方法についてなど、当講座を通してお伝えします。



コラスブランディング株式会社 代表取締役  
野村 佳生 のむら よしき

一棟司塾は大工のキャリア形成に最適化されていません。理想の大工キャリアを手に入れるための技術や知識、コミュニケーションといった現場で求められる実践技術を学びます。また、業界の経営者や先輩、仲間を得ることで大工としての活躍を想像できるようになる素晴らしいカリキュラムです。



株式会社友美装 代表取締役  
熊谷 友紀 くまがい ゆうき

これから活躍が期待されるのは、現場経験や技術はもちろん、広く多角的に物事を捉えられるヘリコプターセンスや高いホスピタリティを身に付けた人材です。実践の中で個々に学ばれている職人さんにとって、当講座が有意義なものとなるよう努めて参ります。

